

フロントビュー

ハッチバックモデルに対し、よりロー&ワイドのプロポーションとすることで、走行性能を高めるとともに、アンダースポイラー全周にわたって入る赤いピストライブによって「低さ」をさらに強調しました。



サイドビュー

上質、スポーティー、先進を高次元で融合させたハッチバックモデルのプロポーションを継承。風洞テストにより導き出された機能的な形状の空力デバイスはブラックアウトさせて存在を強調させたほか、モール類もブラックで統一し、スポーツカーらしいスパルタンなムードを高めています。



リアビュー

薄型形状の大型のリアウイングはブラック塗装とすることで、スタイリングに迫力を付加しつつ、ルームミラーに映り込んだ際には後方視界への違和感を感じさせにくいものとなりました。トリプルエキゾーストシステムは排気効率の向上やスポーツサウンドの演出に効果を発揮するとともに、シビック TYPE Rのパフォーマンスを印象づけるデザインとしました。



カラー

「TYPE R」伝統のチャンピオンシップホワイトに加え、スポーツカーらしいビビッドな色彩を持ったフレームレッド、ブリリアントスポーティブルー・メタリック、シックなクリスタルブラック・パールをラインアップ。塗装工程の見直しにより表面の平滑性を高め、高品位な質感を実現しています。



チャンピオンシップホワイト



クリスタルブラック・パール



フレームレッド



ブリリアントスポーティブルー・メタリック